

隠岐島前病院実習プログラム

■実習スケジュール

0週目(前週) 佐野・白石からの開始前オリエンテーション				
曜日	午前		午後	
	時間	診療内容	時間	診療内容
1週目	月曜日	9:00-12:00	内科予約外来 (問診・バイタル・カルテ記載)	オリエンテーション ※処置系外来レクチャー
	火曜日	9:00-12:00	外科外来 (処置介助)	救急外来
	水曜日	9:00-12:00	内科初診外来 (予診)	救急外来 ※エコーレクチャー
	木曜日	9:00-12:00	外来検査 (エコー・胃カメラ見学)	救急外来 大学レクチャー(鬼形)
	金曜日	9:00-12:00	浦郷診療所 (予診・処置介助)	三度診療所 (へき地出張診療所) 振り返り(牧石)
	2週目	月曜日	9:00-12:00	内科初診外来 (予診)
火曜日		9:00-12:00	知夫診療所	知夫診療所 英語医療面接レクチャー マルガリータ(ルンド大)
水曜日		9:00-12:00	院内回診	訪問診療
木曜日		9:00-12:00	訪問看護同行	救急外来 サービス調整会議 大学レクチャー(牧石)
金曜日		9:00-12:00	代休	代休 振り返り(牧石)
3週目		月曜日	9:00-12:00	院内薬局
	火曜日	9:00-12:00	院内検査室	小児予防接種 家庭医レクチャー 高橋(出雲市民)
	水曜日	9:00-12:00	浦郷診療所	訪問診療
	木曜日	9:00-12:00	内科初診外来 (予診)	ございな健診
	金曜日	9:00-12:00	隠岐病院 (2次医療機関見学)	隠岐病院 振り返り(牧石)
	4週目	月曜日	9:00-12:00	知夫診療所
火曜日		9:00-12:00	地域包括支援センター	健康サロン 家庭医レクチャー 佐藤(浜田)
水曜日		9:00-12:00	院内回診	訪問診療 院内勉強会
木曜日				(移動日)
金曜日		9:00-12:00	実習報告会	実習報告会

オレンジ部分は大学等からのオンラインでのライブ講義になります。

■実習内容詳細

内科予約外来 救急外来	中待合で予診をとり、バイタル計測し、カルテ記載 救急外来の患者の診察に参加 検査計画立案、結果の解釈 入院になれば、担当となる
外科外来	処置系の外来 処置の介助を行う
内科初診外来	予診、身体診察、アセスメントまで行い、カルテ記載 以後指導医とともに診察し、フィードバック
院内勉強会 外来検査	救急・医療安全・感染などの院内勉強会に参加 医師が行うエコー（甲状腺、心エコー、腹部エコーなど）の検査前に患者さんにエコーを当て、わかる範囲で所見を述べる 上部消化管内視鏡検査・CT撮影見学
浦郷診療所 三度(みたべ)診療所 施設定検 知夫診療所 院内回診 訪問看護 サービス調整会議	サテライト診療所としての浦郷診療所で予診、処置介助 へき地出張診療所へ同行、見学 特別養護老人ホーム、養護老人ホームへ嘱託医とともに訪問 内航船で15分の隣の島のサテライト診療所へ訪問 院長の入院患者回診同行 訪問看護師に同行、介助 病院・診療所スタッフ・福祉担当者とのケース検討会に参加 担当患者を持った場合はプレゼン
当直 院内検査室	当直見学、翌日は代休 検査室で技師さんに臨床検査系のことならう 尿の沈査検鏡、グラム染色ができるようになる
小児予防接種 ごさいな検診	小児予防接種について、立ち合い、説明できるようになる 精神障害者のグループホームへ嘱託医とともに訪れ、地域における精神障害者福祉について学ぶ
隠岐病院	隠岐の二次医療圏における中核病院である隠岐病院へ訪問し、離島ならではの2次医療機関としての移動距離、基幹病院としての体制を学ぶ
地域包括支援センター 健康サロン	西ノ島町役場の地域包括支援センターで介護保険業務を学ぶ 地域包括支援センターの予防活動に同行 ミニレクチャーを担当

■実習場所

隠岐病院、浦郷診療所、三度(みたべ)診療所、知夫診療所、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護施設

■初日集合場所・時間

- ・隠岐島前病院玄関前
- ・二日目以降のスケジュールは初日にお知らせします。

■連絡先

・隠岐島前病院 総務係 山根 久美子
TEL: 08514-7-8211
E-mail: dozenhp9@asahi.email.ne.jp

■病院紹介



隠岐島前病院

病院長	黒谷 一志
住所・連絡先	〒684-0303 隠岐郡西ノ島町大字美田2071-1 TEL 08514-7-8211 FAX 08514-7-8702

■概要

診療科

常勤:内科、外科、小児科
非常勤:耳鼻科、眼科、整形外科、精神科、産婦人科

医師数

7名（浦郷診療所、知夫診療所を含む）

病床数

44床（一般20床 医療保険療養16床 介護保険療養8床）

連携病院

浦郷診療所、知夫診療所、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護施設

特色・理念

- 隠岐島前の唯一の入院施設を有する病院として離島の医療を担う。
- ①離島の救急医療:救える命を救う。島内で助けられないものは速やかにしかるべきところへ搬送。
 - ②入院患者の治療:治るべき疾患をきちんと治す。
 - ③療養病棟でのリハビリ:残念ながら残ってしまった障害、筋力低下などを回復させ、できる限りもとい生活の場へもどす。
 - ④在宅生活の支援:訪問看護、訪問診察に加え、他の福祉分野との連携を密にして在宅生活を支える。
 - ⑤保健分野との連携:健康教室などで県、町の保健師と予防活動に取り組む。

■設備

外来診療、外来検査見学に加え、訪問看護や訪問診察などの在宅医療を体験していただきます。

■メッセージ

みなさんこんにちは！隠岐島前病院長の黒谷一志です。

島前病院では、一般外来、救急外来から入院治療、退院調整、退院後の外来フォロー、更には在宅診療と、小さい病院の強みを生かしてシームレスに見ることができます。また、診療現場だけでなく、リハビリや院内薬局、検査室など院内の他部門との連携を見ることもできます。

離島の小さい町、小さい病院だからこそ、地域ブロック制という浦郷診療所、知夫診療所と隠岐島前病院の連携や、病院内のスタッフ間、また保健福祉分野のスタッフとの連携のよさが特徴のひとつとしてあげられると思います。更には離島ゆえに住民との距離感が近く、仕事と生活が非常に密着しているのも特徴です。

医療資源の限られた中で目の前の困っている人に手を差し伸べるとい医療の原点に立ち返りながら、自分自身も住民として共同体の一員として生活するという離島医療を体験してください。

その他

現在腹部外科医はおらず、外科手術はおこなっておりません。外外科外来は総合医により行われており、内科系総合医による外科外来がみられる全国でも数少ない実習ができると思います。

また、小規模離島で全国にも先駆けて、総合医の複数制をとっており、診療所型～病院総合医としての医師の姿を見ることができます。